

令和4年12月26日
中国四国防衛局
企画部防音対策課

令和4年度岩国飛行場周辺航空機騒音度調査について

岩国飛行場の第一種区域等については、平成4年3月に最終指定告示がなされておりますが、平成22年5月の滑走路の沖合移設及び平成30年3月に米海軍空母艦載機部隊の厚木飛行場からの岩国飛行場への移駐が完了したことにより、騒音状況が変化していることから、今般、騒音の実態に即したものに直すため、航空機騒音の現状を把握するための騒音度調査を令和4年度から令和5年度にかけて実施することとしています。

令和4年度においては、当局において業務委託契約を締結し、先般、調査実施内容及び調査手法について、同契約の中で設置した有識者による検討委員会*において確認がなされ、今後、同飛行場周辺において騒音測定等を実施する予定です。

今年度の主な調査実施内容と予定（令和5年1月以降）については、以下のとおりです。

※検討委員会

騒音評価等に学識経験を有する者により構成され、騒音度調査の妥当性、客観性、透明性を確保するため、調査実施内容及び調査手法等の確認等を行う。

○令和4年度の主な調査実施内容と予定

- 1 基礎データ調査の本調査：令和5年1月～3月
予測検証調査の本調査：令和5年1月下旬
- 2 経路調査：令和5年1月下旬～2月上旬
- 3 飛行回数調査：令和5年1月～3月
- 4 地上騒音の音源位置調査：令和5年1月下旬
地上騒音の継続時間調査：令和5年1月～3月